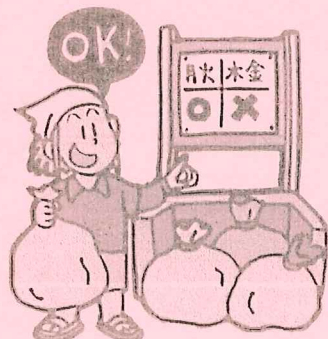


群馬で考えるSDGs目標達成

つくる責任つかう責任：大事に使ってきちんと捨てる



この学習会では、

- ①県内のごみ排出量の現状と課題について学びます。
- ②ごみ減量化のために出来ることを考えます。
- ③関係者の連携・協力のあり方について考えます。

日 時：令和元年 10月 12日（土）午後1時～3時 30分

場 所：高崎商科大学 講義室（高崎市根小屋町 751）

講 演：①「群馬県のごみ排出量の現状と最近の話題」

群馬県廃棄物・リサイクル課長 木島敏博氏

②「県内市町村のごみ減量化比較」

高崎商科大学特任教授・環境カウンセラー 熊倉浩靖氏

シンポジウム「つくる責任つかう責任、そして大事に使って捨てる責任」

パネリスト：木島敏博氏（群馬県廃棄物・リサイクル課長）

笛木京子氏（環境カウンセラー・群馬県環境審議会委員）

片亀 光氏（環境カウンセラー・3R推進マイスター）

コーディネータ：熊倉浩靖氏（高崎商科大学特任教授）

主 催：群馬県環境政策課・環境カウンセラーズぐんま
問合先：〒370-0849 高崎市八島町 70-51-302 NPOぐんま内
Tel 027-326-6677 Mail ecgunma@gmail.com

☆ 参加費は無料です。当日直接会場へお越しください。☆



